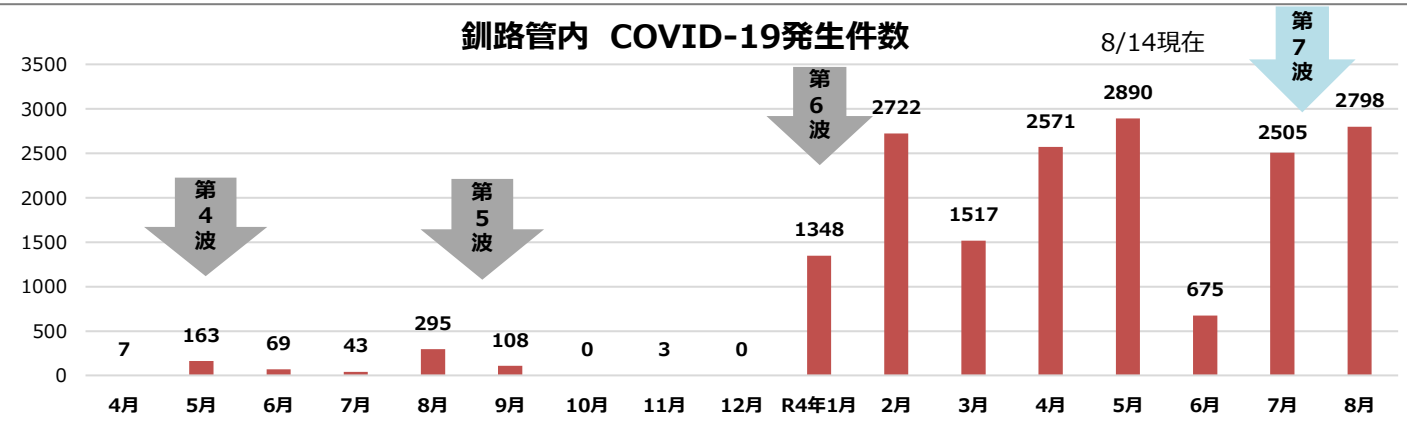


釧路管内の新型コロナウイルス感染症発生状況について

8月になり、暑い日々が続きました。釧路管内の感染者数は7月3連休以降急激に増加しています。オミクロンBA-5はこれまでの変異株より感染力が強いようです。今回も管内の新型コロナ感染症発生状況について報告します。

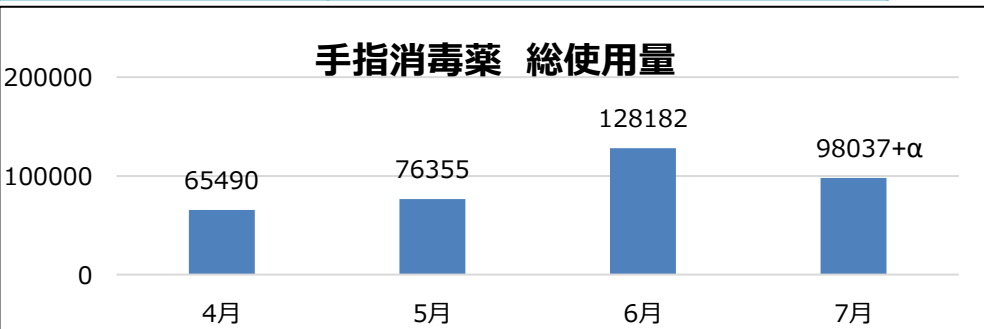


7月の3連休後、陽性者数が急増しています。北海道でも1日の感染者数が7000人を超える日々がありました。当院で陽性となっている患者の状況から見ても感染経路不明も多いように思います。第7波に突入し、オミクロンBA-5の感染力の強さを痛感させられています。夏季休暇やお盆休みなどイベントや人流の増加がさらなる感染者の増加に影響を与える可能性があります。引き続き感染対策の徹底をお願いします。

オミクロンBA5の特徴

感染力	BA2より35%増
性質	ワクチン接種や過去の感染による免疫を逃れる
重症化	これまでのオミクロン株との違いは不明
発症までの潜伏期間	2.4日
症状	発熱、のどの痛み、咳、倦怠感、頭痛、鼻汁など

オミクロンBA2からBA5にほぼ置き換わったと言われています。BA5の特徴は左の通り。オミクロン株が出始めた頃は潜伏期間が約3日でしたが半日ほど短縮しています。重症化については増加とも減少とも言えない状況です。ただ、ワクチン未接種者では重症化する傾向もあるようで注意が必要です。症状はこれまでと大きく違いはないように感じますが高熱、咽頭痛が強いこと、咳が出る人が多い印象です。



手をきれいに！

携帯用手指消毒薬の導入によりいつでも使用できる環境になっていましたがやや減少。8月は増加することを期待しています。1年を通して右肩上がりが続くよう、積極的に手指消毒を行いましょう。

新型コロナウイルス感染症対策のお願い

全国の感染状況はBA-5の置き換わりが進みこれまででない感染者数となっています。引き続き感染対策を徹底して下さい。検査を受けた方は、結果が出るまでは外出せず、ご自宅で結果をお待ち下さい。発熱などの有症状時は直接医療機関を受診することはお控え下さい。症状が続く場合はかかりつけ医や保健所、北海道相談センター等にご相談下さい。受診の際は必ず、マスクを着用して下さい。当院の受診時は付き添いの方は1名までとさせていただきます。面会も引き続き原則禁止とさせていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

